

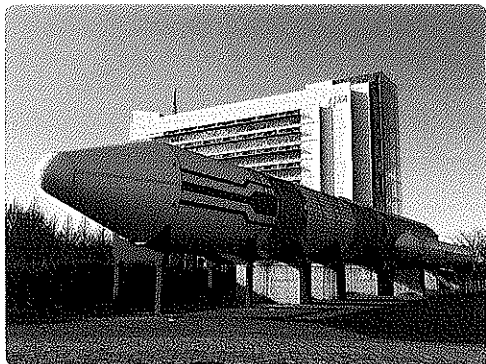
# 2016サミット 科学技術大臣会合を つくばで!



茨城県とつくば市は、2016年の主要国首脳会議(サミット)関係閣僚会合開催地に立候補しています。

# 科学技術で世界をリードする「つくば」

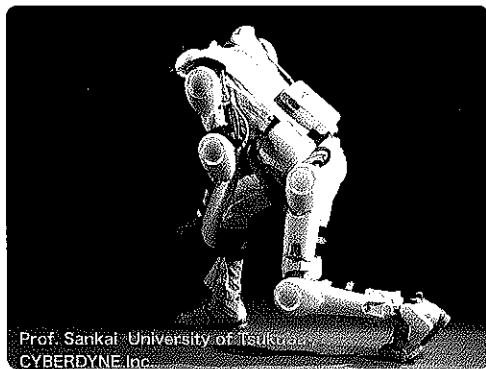
## 日本一のサイエンスシティと言えば“Tsukuba”



### 日本の科学技術研究の基盤が集積

国や民間企業の数多くの研究機関や、豊富な人材の集積…「つくば」が「日本一のサイエンスシティ」と呼ばれる所以です。

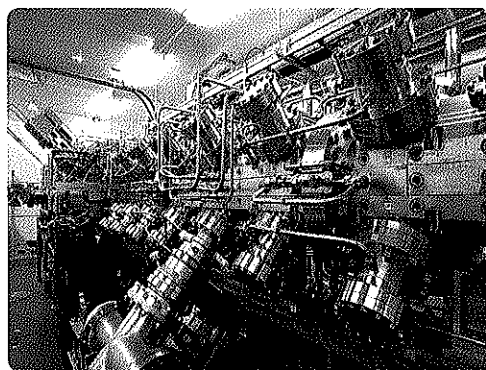
- 国等の研究機関の3割が集積  
産業技術総合研究所(AIST), 物質・材料研究機構(NIMS), 高エネルギー加速器研究機構(KEK), 宇宙航空研究開発機構(JAXA)など、国等の研究機関の3割が集積。
- 豊富な研究人材  
研究者2万人(市人口の1割相当), 博士号保持者8千人, 外国人研究者5千人。



### 生活支援ロボットで世界をけん引

「ロボットの街」…生活支援ロボット分野において、「つくば」発の国際規格の確立、「つくば」発の装着型ロボットの開発など、最先端の研究開発で世界をけん引しています。

- 生活支援ロボット安全検証センター  
世界唯一のロボット安全検証センター。我が国が提案し、2015年2月に採択された「ISO 13482」(生活支援ロボットの国際安全規格)の安全検証試験方法を開発。
- ロボットスーツHAL®  
世界初のロボット治療機器として欧州でCEマーキング(医療機器)の認証を取得。作業・介護支援用装着型ロボットとして世界で初めて「ISO 13482」を認証取得。



### 最先端の科学技術で地球規模の課題解決に貢献

最先端の技術を生かし、地球温暖化対策, がん治療など地球規模の課題解決に貢献しています。

- BNCT(ホウ素中性子捕捉療法)  
ホウ素と中性子の反応を利用し、がん細胞のみを選択的に破壊する治療法。「切らない、痛くない、副作用が少ない」画期的な治療法として世界が注目しています。
- TiA-nano(つくばイノベーションアリーナ ナノテクノロジー拠点)  
つくば地区をひとつの集合体と考え、そこに蓄積された世界トップレベルのナノテクノロジーの研究資源を有機的に活用。

## 海外著名人も「つくば」に注目

「つくば」に集積する最先端の科学技術は、海外の王室、国家元首や閣僚なども注目しており、海外の著名人も多数「つくば」を訪問しています。



シリントーン タイ王国女王

海外著名人の「つくば」訪問実績(2015年)  
 ・シリントーン タイ国王女(4月)  
 ・ベルディムハメドフ トルクメニスタン大統領(3月)  
 ・ケネディ 駐日アメリカ大使(3月)  
 ・デミトゥ エチオピア科学技術大臣(2月)



ヴルフ ドイツ大統領

これまでに「つくば」を訪れた主な海外著名人  
 ・マルズーキ チュニジア大統領  
 ・ヴルフ ドイツ大統領  
 ・ファン・カルロス1世 スペイン国王王妃両陛下  
 ・李明博 ソウル市長(※のちの韓国大統領)

## 若い才能をはぐくむ「つくば」

未来の科学者を育成するため、「つくば」では様々な科学系の国際大会・国内大会を開催しています。



国際大会の開催  
 ・国際生物学オリンピック(2009年)  
 ・国際情報オリンピック(2018年)



国内大会を定期的に開催  
 ・物理オリンピック: 隔年開催  
 ・生物学オリンピック: 隔年開催  
 ・地学オリンピック: 毎年開催

科学の甲子園(2015年)

イノベーションキャンパス in つくば(2014年)

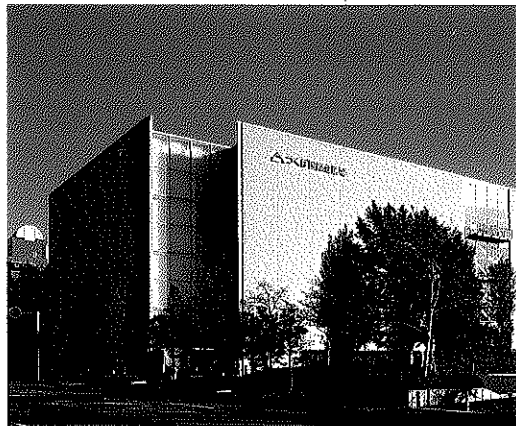
## 世界から高い評価を得ている会議開催環境

### つくば国際会議場

平成11年(1999年)の開館以来、「宇宙技術および科学の国際シンポジウム」や「化学熱力学国際会議」など、多くの国際会議を円滑に開催した実績を持ち、世界中の科学者から高い評価を得ています。約1,300席の大ホールを始めとし、大小23室の会議室と、多目的ホール、交流サロン、レストランから構成された会議場は、本格的な国際会議場として、5,000人規模の会議を開催可能です。

#### 主な会議開催実績

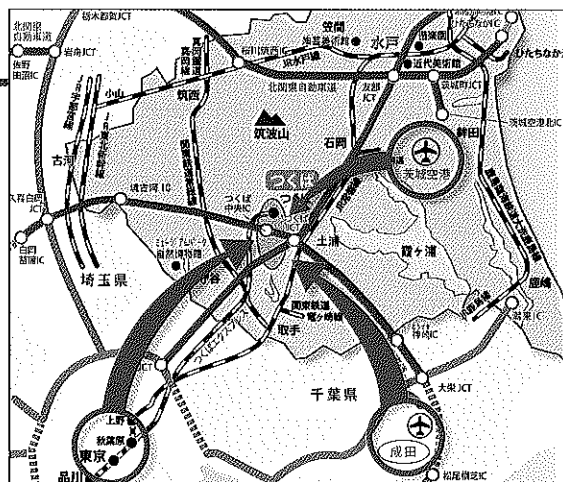
会議名称	参加人数
深非弾性散乱に関する国際ワークショップ	5,000
宇宙技術および科学の国際シンポジウム	6,300
国際生物学オリンピック	4,000
化学熱力学国際会議(ICCT)	7,000



## 成田空港や東京都心からも直結

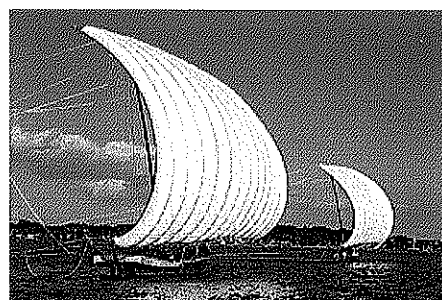
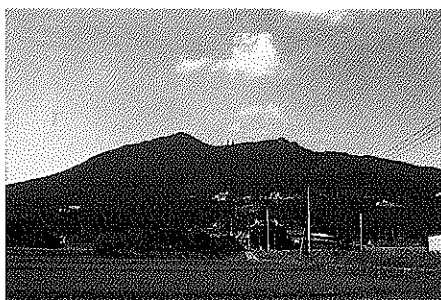
### 空港や都心からも好アクセス

つくば市は、東京都心から鉄道で45分、成田空港・茨城空港から車で50分と各方面からのアクセスが良好で、また、市内の道路は整然と整備されているため、参加者の円滑な移動が可能です。



## アフターコンベンションも充実

「つくば」のシンボル、名峰筑波山とその麓に広がる茅葺きの古民家。霞ヶ浦に浮かぶ帆引き船や長い歴史を有する酒蔵や料亭…。我が国トップクラスの農業県として、新鮮で美味しい食材も揃います。「つくば」の研究学園地区を一步踏み出せば、そこには、日本の原風景が広がっています。「つくば」は世界を魅了する“クールジャパン”で科学技術大臣会合に参加する皆さまをおもてなしいたします。



# 茨城とつくばの総力をあげてお迎えします

## 「茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会」を設立

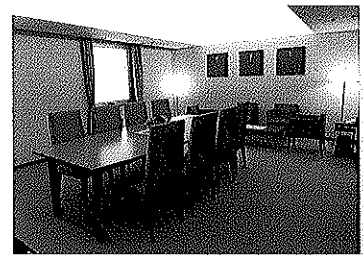
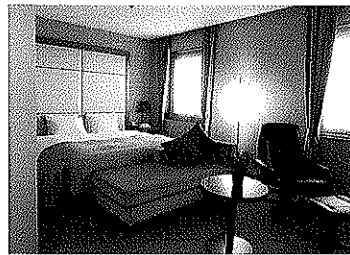
### 茨城つくばサミット関係閣僚会合



茨城県やつくば市をはじめ、国・県・市選出議員、研究機関や大学、宿泊・経済関係団体等からなる茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会を設立し、官民一体となって科学技術大臣会合を全力でお迎えする体制を整えています。

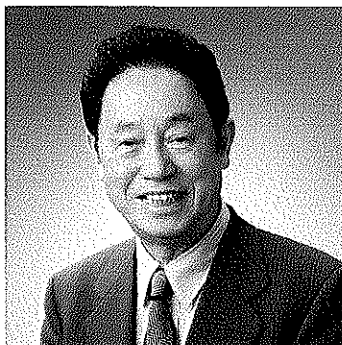
### TOPIC!!

県の大幅補助でスイートルームを増設



複数の一般客室をスイートルームに改修する費用の3/4を県が補助し、閣僚用スイートルームを確保しています。

## 私も科学技術大臣会合の「つくば」開催を応援しています



江崎玲於奈 博士

ノーベル物理学賞(1973年)

筑波大学名誉教授、元学長  
一般財団法人茨城県科学技術振興財団理事長  
つくば市在住

2016年主要国首脳会議(サミット)科学技術大臣会合のつくば開催を応援しています。

日本の最先端の科学技術を体感できる街…それが茨城県つくば市です。2016年主要国首脳会議(サミット)の科学技術大臣会合がつくば市で開催されたならば、我が国の最先端の科学技術を世界中に発信できると確信しております。

科学技術大臣会合が茨城県つくば市で開催されることをつくば国際会議場館長として心から願っております。

江崎玲於奈

## 「つくば」ゆかりのノーベル賞受賞者



故 朝永振一郎 博士

ノーベル物理学賞(1965年)

東京教育大学(※)  
名誉教授、元学長  
※筑波大学の前身

提供:筑波大学朝永記念室



白川英樹 博士

ノーベル化学賞(2000年)

筑波大学名誉教授



小林誠 博士

ノーベル物理学賞(2008年)

高エネルギー加速器  
研究機構特別荣誉教授  
つくば市在住

発行元 茨城県/茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会事務局(茨城県国際課)

WEBページ

茨城つくばサミット

検索

スマートフォンからはこちら→

